

CASBEE® - 建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)相模原市中央区田名新築工事	階数	地上4F
建設地	相模原市中央区田名字豊原4086番3外	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	630人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年5月 予定	評価の実施日	2017年11月20日
敷地面積	28,576 m ²	作成者	浅井謙建築研究所(株)一級建築士事務所
建築面積	16,463 m ²	確認日	2017年10月16日
延床面積	55,112 m ²	確認者	浅井謙建築研究所(株)一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.6 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (46 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み: 79% (36 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の: 79% (36 kg-CO₂/年・m²)

④上記+: 79% (36 kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 3.3**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.2

LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.5**

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	物流倉庫として最大限の効率を得る為フレキシビリティのある空間を確保し、外壁に断熱効果の高い金属サンドイッチパネルを使用し空調負荷を軽減する他、照明にもLEDを用いるなど省エネルギー性に配慮した。さらに、生物環境の保全を考慮した植栽や防犯・光害・騒音対策を両立させた計画を通して近隣、外部環境に配慮し周辺地域に貢献している。	その他
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される